第73回高体連函館支部バドミントン選手権大会結果

（令和３年５月 20～22 日）

団体戦

＜男子＞

【１回戦】

（対　市立函館）　松前　０－３　市立函館

①ダブルス１　金谷・石川　０－２
②ダブルス２　太田・佐藤　０－２
③シングルス１　藤田　凜　０－２

個人戦

＜男子ダブルス＞

【１回戦】

金谷・石川　【０－２】　（函館中部）
太田・佐藤　【０－２】　（函館西）
藤田・齊藤　【０－２】　（八雲）

＜女子ダブルス＞

【１回戦】

松村・佐々木　【０－２】　（市立函館）

＜男子シングルス＞

【１回戦】

金谷　将悟　【２－０】　（函館商業）
石川　桐也　【０－２】　（函館西）
藤田　凜　【０－２】　（江差）

【２回戦】

金谷　将悟　【０－２】　（函大有斗）

＜女子シングルス＞

【１回戦】

佐々木愛莉　【２－１】　（函館西）
松村　里花　【２－１】　（函館工業）

【２回戦】

佐々木愛莉　【０－２】　（檜山北）
松村　里花　【２－０】　（函大柏稜）

【３回戦】

松村　里花　【０－２】　（函館高専）

※　松村：女子シングルスベスト１６

顧問寸評

今回の高体連は３年生にとって最後の大会となってしまいました。団体戦、個人戦ダブルスでは残念な結果となってしまいましたが、個人戦シングルスでは勝利を挙げるなど、上々の結果を残すことが出来ました。特に３年生の松村里花さんは、強豪函館工業の団体戦トップシングルスの選手を下しての、女子シングルでベスト１６に残るなど、素晴らしい結果を上げました。キャプテンの金谷君も二回戦の相手は男子ダブルス優勝者でしたが、２ゲーム目は１９－２１の惜敗という、成長を感じるものでした。また、結果は残せなくても、全生徒が自分の力を出し切れた大会となりました。

本校バドミントン部は中学校にバドミントン部がないため、全員が高校から始めた生徒なのですが、恐れることなく全力を出し尽くしてくれたと思います。また、コロナ禍での部活動の舵取りは難しかったと思いますが、キャプテンを中心にいいチームにまとまってくれたと思います。

最後に保護者の方々、松前町バドミントンクラブの方々、ご支援本当にありがとうございました。様々な面で多大なご負担をおかけいたしましたが、皆様のご支援のおかげで生徒達が成長出来たと感じています。本当にありがとうございました。

（文責：駒木）